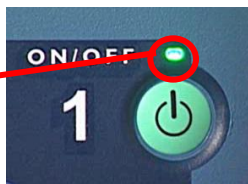


・「使用準備完了ランプ」の状態を毎日確認する

・緑色のランプが点滅していれば使用可能な状態です。ランプが消灯している場合は、注意が必要です。また、FRxからピープ音が聞こえiボタンが点滅している場合は、iボタンを押して音声メッセージの指示に従ってください。それでも問題が解決しない場合は、AEDコールセンターへご連絡下さい。

こちらが点滅することを毎日確認して下さい。(2~3秒間隔で点滅します)



「スタンバイモード(正常時)」

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

* バッテリー装着セルフテスト

(何か問題が起こったら、まずはこちらを行ってください)

パッドコネクタが本体に装着されていることを確認の上、本体背部にバッテリーを装着して下さい。自動的にセルフテストが開始されます。音声メッセージに従って、セルフテストを完了して下さい。次にAEDがスタンバイ状態になることを確認して下さい。



①「セルフテストを開始します。緊急の場合は緑の電源ボタンを押して下さい。」



②「ショックボタンのテスト。オレンジのボタンが点滅したらボタンを押して下さい。テストは完了しました。」



③「電源ON/OFFボタンのテスト。緑の電源ON/OFFボタンを押して下さい。テストは完了しました。」

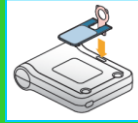


④「テスト中です...テスト中です...使用できます。」

1. 緑の電源ON/OFFボタンを押すと電源が入ります。

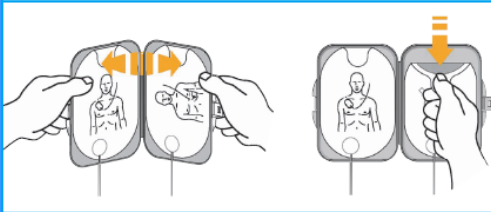


※ 8歳未満または体重25Kg以下の小児の場合は小児用キー（オプション）を挿入します。



「上半身の衣服を全て脱がせて下さい。」

2. 電極パッドを体に貼ります。



パッド・ケースを開け、図に描かれた位置にパッドを貼るとAEDが心電図解析を開始します。「身体から離れてください、心電図を解析中です。」

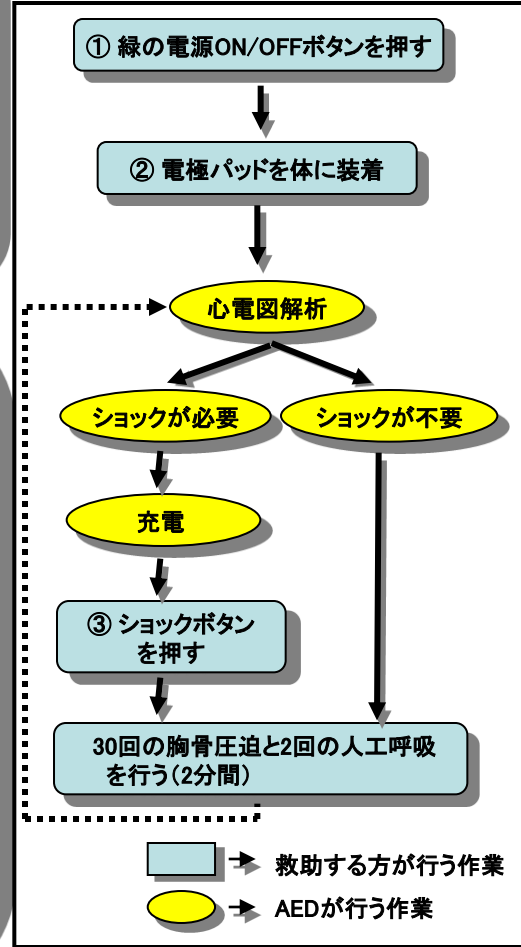
ショックが必要な場合

ショックが不要な場合

「ショックが必要です。身体から離れて下さい。」

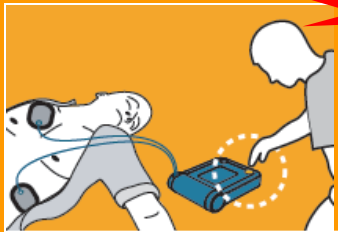
「ショックは不要です。」
「119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。」
「身体に触れても大丈夫です。」
「胸骨圧迫と人工呼吸を開始して下さい。」

・全体の流れ

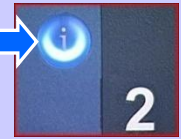


3 ショックボタンを押します。

電気ショック



「点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。」
「ショックが完了しました。」
「119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。」
「身体に触れても大丈夫です。」
「直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を開始して下さい。」
「心肺蘇生法の手順が知りたければ点滅する青いボタンを押します。」



胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を交互に2分間行います。



*** 救急車が到着するまでAEDの電源は入れたまま！
電極パッドは貼ったままにして下さい！！**

